

# 量水器着脱装置 CMA

## ○ リングパッキン交換マニュアル

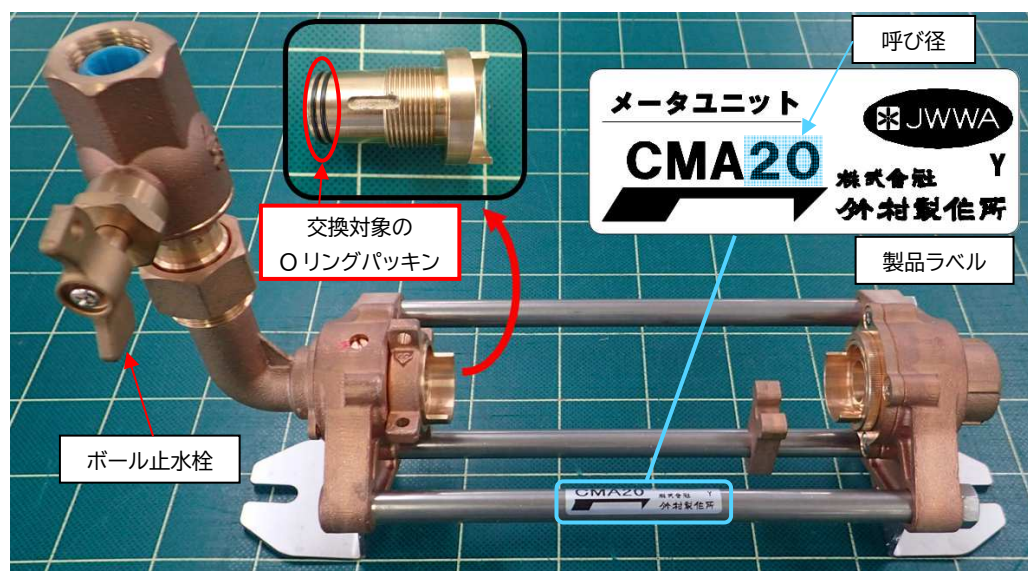
株式会社 竹村製作所

## 実施内容

弊社量水器着脱装置 CMA の Oリングパッキン(下図参照)を交換する際は、以下の手順で行って下さい。作業を行う際には、1 次側のボール止水栓を閉じて、作業終了後はボール止水栓を開けて下さい。

## 該当製品

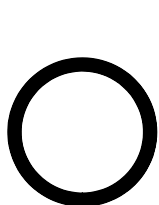
- 製品:CMA(呼び径:13、20、25)



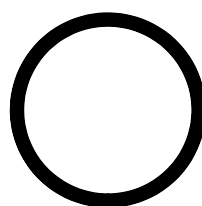
CMA

- Oリングパッキンのサイズ・使用数

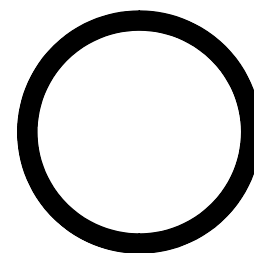
呼び径	Oリングパッキンサイズ	使用数
13	線径φ1.6 内径φ16.1(専用パッキン)	2枚
20	線径φ1.6 内径φ22.1(専用パッキン)	2枚
25	線径φ2.4 内径φ26.8(専用パッキン)	2枚



呼び径 13(実寸大※)



呼び径 20(実寸大※)



呼び径 25(実寸大※)

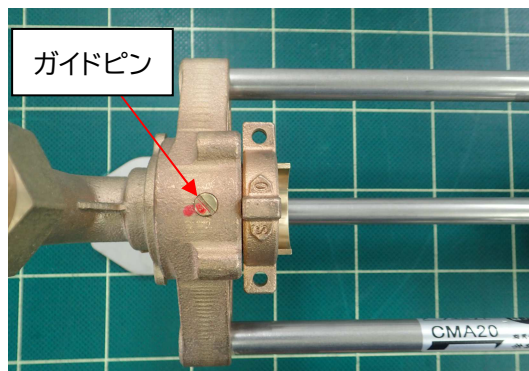
※A4 印刷時 0 10 20 30 mm

## 使用工具

- ①マイナスドライバー:推奨サイズ 呼び 7×125(先端幅 7mm)
- ②細めのマイナスドライバー(先端幅 1~2mm程度)、又は千枚通し等

## 作業手順

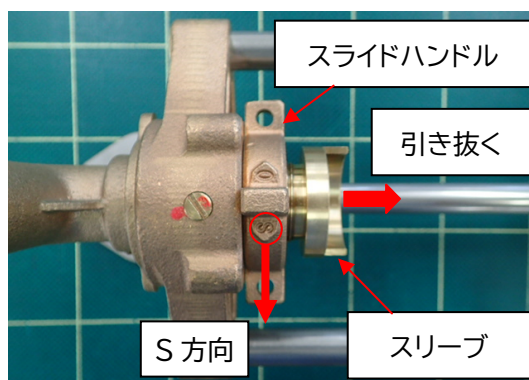
- ① マイナスドライバーでガイドピン緩めます(反時計回りに3回転以上)。



手順①

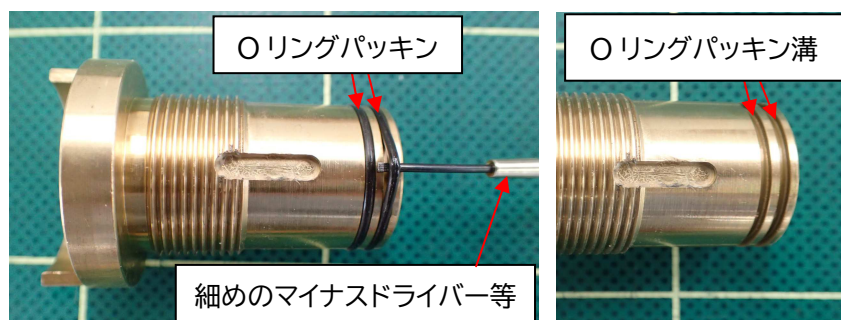
- ② スリーブが回転しないように手で押さえながら、スライドハンドルを「S」方向へ回します。スリーブが横方向にスライドしなくなるまでスライドハンドルを回した後、スリーブを引き抜きます。

**必ずガイドピンを十分に緩めてから行って下さい。**



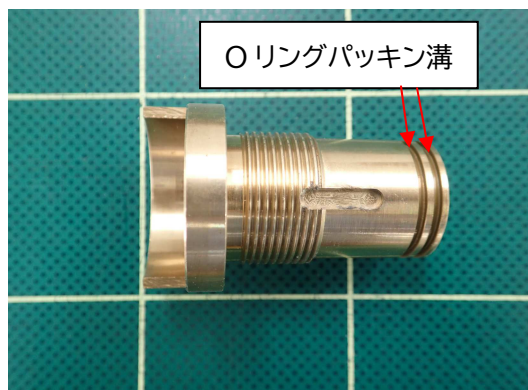
手順②

- ③ 細めのマイナスドライバー等を使用してスリーブのOリングパッキンを取り外します。  
 ※スリーブのOリングパッキン溝を傷つけないようにしてください。漏水の原因になります。



手順③

- ④ スリーブの Oリングパッキン溝に、異物の付着等が無いことを確認して下さい。  
Oリングパッキン溝に異物が付着している場合は、ペーパータオル等で清掃して下さい。



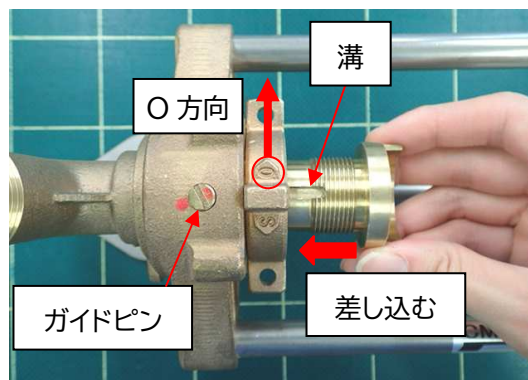
手順④

- ⑤ 新しい Oリングパッキンを取り付けます。  
Oリングパッキン取り付け後、キズ、ねじれ等の異常が無いことを確認して下さい。



手順⑤

- ⑥ スリーブの溝をガイドピンに合わせるように差し込み、スリーブを押し当てながらスライドハンドルを「O」方向に回しスリーブを取り付けます。  
スリーブが突き当たるまでスライドハンドルを回します。



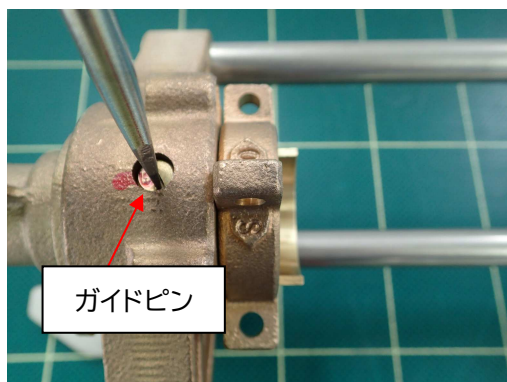
手順⑥



- ⑦ ガイドピンの位置が良い例(表参照)になるようにマイナスドライバーでガイドピンを締めます。  
 ガイドピンの位置が悪い例(表参照)になる場合は、ガイドピンを緩め、ガイドピンとスリーブの溝が合うようにスリーブを回転方向に調整し、再度締め付けて下さい。  
 ※ガイドピンの位置は呼び径により異なります。

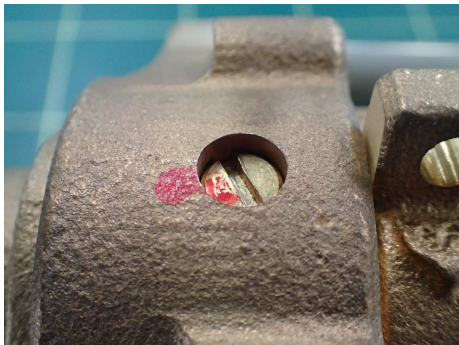
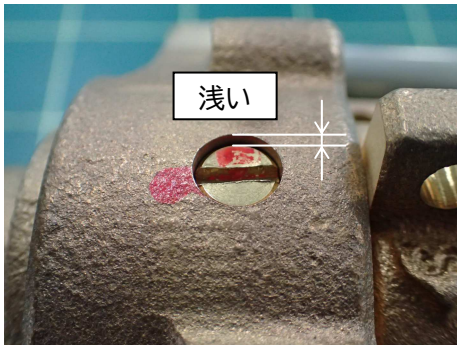
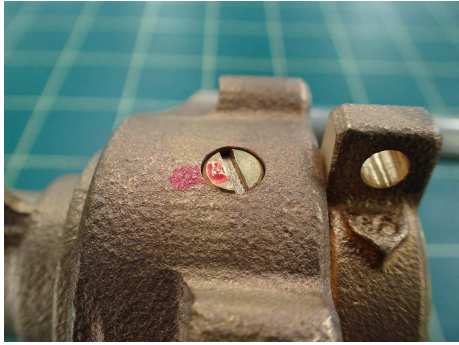
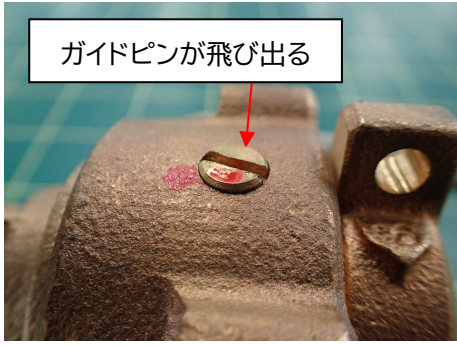
ガイドピン締め付け後、スライドハンドルを回しスリーブが動くか確認して下さい。

※表の悪い例の状態ではガイドピンを強く締め付ける、もしくは無理にスライドハンドルを操作すると不具合の原因になります。



手順⑦

表 ガイドピンの位置

呼び径	良い例	悪い例
20		
13・25		

以上で Oリングパッキンの交換作業は終了になります。